

このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係（52 2115）までお知らせください。

若きカーラーが奮闘（11月21日 23日）

北海道新聞社杯第10回南富良野町ジュニアカーリング選手権大会が空知川スポーツリンクスで行われました。大会には、地元少年団チームや南富良野高校をはじめ、帯広市や妹背牛町などから、男女各5チームが出場して熱戦が展開され、若きカーラーの元気な声が氷上に響いていました。



試合は、3日間にわたって総当りのリーグ戦で争われ、男子は、ともやーず（名寄市）女子はコリデール（帯広市）がともに初優勝しました。

21日の夜には、カーリングセミナー「寺田桜子さんとカーリングを語る会」が開かれ、本町出身でトリノ五輪に出場した寺田桜子さんと、現在地元少年団のコーチで、寺田さんのジュニア時代のコーチを務めた五嶋富恭さんが対談し、大会出場選手や地元愛好者の皆さんが聴講しました。

対談では、寺田さんがジュニア時代から五輪代表となるまでの競技生活について、五嶋さんと一緒に振り返ったほか、参加者からの質疑に応じてトレーニングの実演が行われるなど、未来の五輪を目指している選手の方々は、真剣な眼差しで話しに聞き入っていました。



地域の皆さんともちつき（12月4日）

下金山小学校では、地域の皆さんを招いて、児童が育てた「はくちょうもち米」を利用して、もちつき集会を開きました。

集会では、児童や親子でもちをついたあと、つきあがったもちは、6年生児童が考えた「おもちのステーキ」や「とろ～りチーズもち」、あんこもち、お雑煮などにして味わいました。自分たちで育てたもち米の味は格別だったようで、児童の皆さんは、口を大きくあけてたくさん食べていました。



一味園開園31周年を祝う（12月1日）



特別養護老人ホーム一味園で開園記念日祝典が行われました。一味園は、昭和53年12月1日に開園して以来今年で31周年を迎えましたが、平成22年4月からは、大乗会へ移管するたため、町営としては最後の開園記念日となりました。祝典では、入所者を代表して新沼キクさんが「皆さんと仲良く楽しく生活できていることに感謝しています」とあいさつが述べられました。続いて行われた余興では、千里大学の皆さんによる踊りや器楽演奏、職員の皆さんによる歌や踊りなどが披露され、入所者の皆さんは笑顔で多彩な催しを楽しんでいました。

4月から1年生（11月25日）

4月に小学校入学を迎える幼児を対象に、就学時健康診断が保健福祉センターみなくるで行われ、母親に付き添われた21名の子どもたちは、少し緊張した面持ちで、歯科検診や内科検診、学力検査などを受けていました。



また、今回は、幼児の保護者を対象に家庭教育支援事業も開催され、社会教育委員がパネラーとなり、子育てに関する体験談などが発表され、保護者の皆さんは熱心に耳を傾けていました。

児童生徒の力作を表彰（11月26日）

町教育研究会（会長：大久保義隆金山小学校長）の主催による「小中学校児童生徒作品展特別表彰式」が情報プラザで行われました。

例年、文化発表会と併せて表彰を行っていましたが、今年はインフルエンザ蔓延防止のため、発表会が中止となったことから、表彰式のみ行われました。

表彰には、町長賞や教育委員長賞などの賞を受賞した児童生徒8名が出席し、それぞれ表彰状と記念の楯が授与されました。



障がい者週間を記念して1日総合施設長 12月3日から9日までの障がい者週間を記念して、社会福祉法人南富良野大乗会（竹澤喜一郎理事長）では、12月5日からまつ園、こさくら園、なんぶ（香房）に1日総合施設長を配置しました。1日総合施設長には、からまつ園などが所在する岐阜町内の山内茂樹会長が任命されました。山内さんは1日総合施設長と書かれたタスキを肩にかけて、早速各施設の利用者に紹介され、大きな拍手で歓迎を受け、今日は、地域の方々に皆さんの実情を理解していただけるよう1日施設長を務めます」とあいさつしました。このあと、各施設内を巡回し、両園長から施設の概要や利用者の生活などについて説明を受けました。また、利用者の職場実習を受け入れて、地域での生活を支援している町内の事業所を表彰訪問し、障がい者週間の普及と啓蒙活動を行いました。



白熱した試合を展開（12月5日・6日）

町教育委員会などが主催する第4回町民カーリング大会が、空知川スポーツリンクスで行われ、少年団チームやママさんチーム、シニアチームまで幅広い年齢層の10チームが出場し、優勝を目指して白熱した試合が繰り広げられました。

競技の結果、優勝はT2、第2位がサーティーズとなり、ともに落合のチームが上位を占めました。また、3位決定戦では、少年団に所属する小中学生で編成された「良太ジュニア」と60歳以上の方を中心に編成された「なんぶシニア」が対戦し、なんぶシニアが貫禄を見せて第3位となりました。

男女に分かれて熱戦を展開（12月13日）

町教育委員会などが主催する第20回レディースミニバレーボール大会と、第4回男子ミニバレーボール大会が、町民体育館で行われました。

今大会には、レディースに5チーム、男子に6チームが参加して、優勝を目指して白熱した試合が繰り広げられました。

競技の結果、レディースは「しもきんレディース（下金山）男子は「ポテト工場」ができたぞー（幾寅）が優勝しました。



ひと足早いクリスマスパーティー（12月6日）

町商工会青年部（川村拓志部長）の主催によるクリスマスパーティーがみなくるで行われ、家族連れや職場の仲間同士など多くの皆さんが来場し、地元の若者などで編成された「ジョインハンズ」、札幌市の「キャバークラブ」の2組による演奏を聞きながら、ひと足早いクリスマスパーティーを楽しんでいました。